

コピーして使おう!

DHの  
フロク

患者さんのやる気を引き出し、継続してもらうために!  
現場で活用できる効果的なツールをご紹介します。

ツール  
No.32

## “腸”じゃなくて、 “小腸”に着目!

最近、健康づくりのために何かと話題になっている腸。  
「腸」とひとくくりにしてしまうことが多いのですが、  
歯周病予防で意識したいのは、免疫細胞の集まる「小腸」のほうです!

今回は、そのことをわかりやすく患者さんに伝えるツールをご紹介します。  
139号の特集や「小腸ケア」コーナーの情報と合わせて患者さんにお渡しください◎

### こんな患者さんにおすすめ

- ジンジバル・ブランクコントロールが安定的にできている
- 体調や歯ぐきの状態がイマイチだなあと感じている
- お口の健康への関心が高く、「他にもっとできることは?」と求めている

ツールを使った感想を、ぜひ編集部までお寄せください!  
EMAIL: tuftclub@oralcare.co.jp

## 歯周病菌と戦うのは、 小腸にいる免疫細胞!



小腸は食べ物を消化・吸収する器官であるため、  
悪いものが入ってこないよう体中の免疫細胞の約7割が集結!  
歯ぐきに異変があったときにはすぐに駆けつけ、歯周病菌と戦います。

歯周病予防には、  
小腸内の免疫細胞を元気な状態にする  
“小腸ケア”が有効です。

※大腸は水分調整をしながら便をつくる器官なので、小腸ほど免疫細胞が存在していません。